

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ E 組

教科担当者：（A組：山田 ） （B組：山田 ） （C組：山田 ） （D組：山田 ） （E組：山田 ）

使用教科書：（ 東京書籍 新編論理国語（論国701） ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自ら学ぶ力、自己肯定感、自己規制力の向上を目指す。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、資格取得を含め自らの学習課題を見だし、取り組む。 ・明確な自身の考えを表現し、周囲の意見を取り入れて、新たな考えを創造することができる。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			書	読					
1 学 期	Ⅱ部 1 時代をひらく 「豊かさと生物多様性」 （本川達雄） ・論の展開に注意して読み、生物多様性の重要性と課題について理解を深める。	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し、本文に引用される人物の調べ学習を行い、自身でまとめる。	○		【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	7
	2 図表の読み取り方 「出典を確かめる」 「図表が何をどのように表しているのかを理解する」 「複数の図表を関連づけて分析する」 ・多角的な視点によって自分なりに関係を見いだしていく。	・発表を前提に各自端末を使用し資料を作成する。 ・各自端末を使い、全体発表する。	○		【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
	3 新しい視点から 「物語の外から」 （岸 政彦） ・二人の語り部に共通する姿から、「語る」ということの本質について考えを深める。	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し本文を要約をする。	○		【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	8
	4 短い論文を書いて読み合おう 「資料を整理し、テーマを吟味しよう」 ・資料を集めてさまざまな観点から整理し、テーマを吟味する。	・発表を前提に各自端末を使用し資料を作成する。 ・各自端末を使い全体発表する。	○		【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1

2 学 期	5 科学と人間 「鏡としてのアンドロイド」 (石黒 浩) ・科学や哲学の見地から書かれた評論を読んで、人間について考えを深める。	・筆者が具体例をどのように抽象化しているかを捉える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。	○	【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	8	
	6 言葉の扉 「的確に表現するために」 ・語順 ・読点 ・文脈を踏まえる ・接続語 ・	・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・自分の思いを相手に正しく伝えるためには、聞き手（読み手）が誤解しないよう、的確な表現をする必要があることを自覚させる。	○	【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	6	
	定期考査				○	○		1	
	7 豊かな認識 「言葉は「ものの名前」ではない」 (内田 樹) ・伝統的な言語観を確認する。 ・伝統的な言語観に対する問題提起の内容を読み取る	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し、本文に引用される人物の調べ学習を行い、自身でまとめる。	○	【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	8	
3 学 期	8 知のゆくえ 「もう一つの知性」（姜尚中） ・情報化社会の現状を知る。 ・情報化社会における「知性」の実態を理解する	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し要約する。	○	【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	5	
	定期考査				○	○		1	
	9 明日をみつめて 「未来のありか」（若林幹夫） ・「未来」が最初にどこに生まれるかを確認する。 ・「未来」が共有される過程を確認する。	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し本文を要約する。	○	【知識及び技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	9	
定期考査					○	○		1	
									合計
									70